

## 平成 14 年度 拡大理事会抄録

日時：平成 15 年 1 月 18 日（土）PM 13：00～17：00

場所：（社）日本作業療法士協会 7 階会議室

出席：杉原（会長）、中村（春）、（副会長）、荻原（事務局長）、  
富岡、古川、長谷川（監事）、香山、鶴見、中村（茂）、早川  
（昭）、日垣、曳地、比留間、深川（常務理事）、岩瀬、大丸、  
片岡、徳永、山根、山本、（理事）、石塚、小林、奈良、東、  
松房、星、岩崎、佐藤（善）（部・委員長）、大嶋（士会連絡  
協議会長）

### ・審議事項

#### 1. 佐藤剛副会長逝去に伴う対応

1) お別れ会（仮）について（杉原会長）急逝の詳しい状況の説明。1 月 2 日にロスアンゼルスで葬儀、3 日に納骨。4 日の葬儀に会長が出席し、弔辞を述べた。札幌医科大学葬が 1 月 28 日にあり、会長が出席予定。今後の協会の対応として、北九州市での学会開催前日の平成 15 年 6 月 25 日 16 時半から 17 時半に「佐藤剛副会長を偲ぶ会」を行う。偲ぶ会の企画委員として深川理事、曳地理事、学会運営委員会から 1 人、佐藤（善）委員長、荻原事務局長の 5 人を選出。承認

2) 定款・規約に関する確認 定款の記載は会長が欠けた場合のみで、副会長の場合は任期が終わるまでそのままよい。したがって、このままで次の任期までいく。承認

2. 「入院対象者の病院内業務への従事及びその報道に関する見解（案）」について（早川精神問題担当理事）事情聴取の必要性が理事会で決まったので、当該病院、愛知県、朝日、毎日新聞社に対して電話で事情聴取を行い、資料 1/2 と 2/2 にまとめ、それを踏まえ、病院内業務、言葉の使い方、内職作業等の 3 つの視点から、協会としての「見解」をまとめた。この「見解」を精従懇へメールを流し、ホームページに掲載する。愛知県、日精協と当該病院、朝日、毎日の各社に郵送する。また、精神科の七者懇等関係諸団体、都道府県士会にも送付する。なお、マスコミに対してはマスコミ用に渉外部で補足したものを用意する。承認

3. 平成 15 年度主要目標について（荻原事務局長）前回の理事会の議論から、渉外部に入れ込むということだったが、特設委員会として「保健福祉対策委員会」を新規に設置する。文言的には「診療報酬及び」を「医療保険及び」に変更した。承認

4. 平成 15 年度の予算案について（石塚財務部長）収入の予算は前回と同じ。支出について、WFOT の会費を繰り込んだため、法

人運営費が増えている。教育部、渉外部、事業部、企画調整委員会、作業療法成果検討委員会、痴呆に対する作業療法検討委員会等、大きく減額したものについて説明。各部長、担当理事、監事より調整を求める意見、会館建設に関する質問が出された。3月の最終承認に向け、調整を続ける。 継続審議

## 5.その他

(香山理事)日精協看護コメディカル委員会からの依頼により、「若いOTに対するOT協会のサポート体制について」の具体案を作成。日精協との距離のバランスを注意すること等の意見が出されたが、大卒で了承。 承認

(中村茂理事)回復リハビリテーション病棟研修会について、補助金が切れるが、協会の活動として継続するべきかについて、過去の研修会の成果の総括等を2月の運営会議までにそろえて検討する。 継続審議

(佐藤善国際交流委員長)佐藤副会長の急逝に当たり、国際交流委員会担当理事、JIMTEF、WFOTの関係の後任をどうすべきかについて、JIMTEFは佐藤善委員長、WFOTは第二代理と相談して任期中はお願いする。担当理事の代行は会長を中心にした三役が当たることとする。 承認

## ・報告事項

1. **厚生労働省立ち入り検査について**(荻原事務局長)1月17日午後1時から4時まで事務局で立ち入り検査を受けた。運営状況、実施状況について順次確認作業を行ったが、基本的に大きな問題はないという結果であった。
2. **佐藤剛副会長葬儀(於:ロスアンゼルス)について**(杉原会長)。ロスアンゼルスの葬儀に会長は公務で出席、札幌医科大学の大学葬にも公務で出席する。機関誌、協会ニュースに追悼文などを掲載。
3. その他  
(荻原事務局長)日本失語症学会より、名前を「日本高次脳機能障害学会」に変えたという報告があった。  
(杉原会長)学会評議委員会は、40周年記念が近づいているので検討を願いたい。  
(佐藤国際交流委員長)「CDRワークショップのお知らせ」と「JICA医療技術スタッフ練成コース」の案内の説明。  
(荻原事務局長)平成14年度活動報告と平成15年度活動計画を箇条書きに、反省点と抱負を15年2月5日までにメールにて送付いただきたい。  
(徳永理事)介護保険制度下での住宅改修事業の質の確保及び福祉用具の効率的な提供方法に関する調査・研究事業の居住環境整

備検討委員会がスタートし、出席した。テクノエイド協会との絡みもあるが、委員は作業療法士側に近い考えのようである。  
(早川理事) 1月25日に全教連ビルで伊藤先生の公開フォーラムが行われる。必要な人にはメールで案内と地図を送る。

以上